

大津市立大石小学校

令和6年度
「わたしがやります！
学校CO₂ネットゼロ」
活動報告書

活動テーマ

生ごみから堆肥を作って、大根を育てよう

取組の概要について

家庭から野菜くずを回収して、コンポストで堆肥化する活動である。生ごみをリサイクルすると堆肥ができることを全校にアピールするために、ポスターを作成した。できた堆肥を追肥として大根などの野菜栽培に役立てた。堆肥で栽培した大根の売り上げでおでん調理をした。生ごみを有効活用することで、環境への意識を高める取り組みである。

(1) 野菜くずの回収

特別支援学級の生活単元学習や自立活動で、例年どおり大根を育て、おでん調理をすることになった。よい大根を作って、大根屋さんの収益を上げるために、自分たちで肥料を作った。年間を通して、各家庭から定期的に野菜くずが持参されている。持参した野菜くずをコンポストに投入し、発酵促進剤等を混ぜるところまですべて自分たちで行っている。



(2) 追肥

コンポストに野菜くずを入れる度に、ごみが土に変わっていく様子を感じることができた。大根の種をまいて、芽が出て、少し大きくなったら、堆肥をまいた。「大きい大根になるんだよ。」と願いをこめて、大切にお世話をする姿が見られた。



(3) ポスター作り



保護者にも生ごみリサイクルの理解を得て、学校での取り組みを青空通信（特別支援学級の学年通信）などで報告することができた。また、校内にポスターを掲示し、生ごみのリサイクルで堆肥ができることを全校にアピールすることができた。回収の協力は、特別支援学級以外の児童も参加してくれるようになった。今後は地域まで広がっていきたいと考える。

(4) 大根屋さんとおでん調理

付加価値のついた「堆肥で育てた大根」の売れ行きは良く、好みのおでんの具材を買うことができた。



おでん調理では、班で協力しておいしいおでんができた。調理で出た野菜くずは、コンポストでリサイクルできた。

学校名	大津市立大石小学校
住 所	大津市大石東7丁目4-1
電話番号	077-546-0018
E-mail	oosi@otsu.ed.jp